

色が黒くてツ
ヤのあるやつ
干しの第一 案件です 第二に
液れ 縮み ムラがないものが良
質です。自然食の干しのを毎朝
食べて健康な一日を送って下さい

フジコ特選干しのの

マルイチ焼きり

一袋(100枚入り) 二二〇円
一袋(50枚入り) 二五〇円
磯小判の泡盛のり 一〇〇円
二袋 二〇〇円



校歌の歌碑を贈る

小川中、卒業生が記念に

小川中(飯沼)の卒業生が、校歌の歌碑を贈る。卒業生は、校歌の歌碑を贈る。卒業生は、校歌の歌碑を贈る。

大いにブツ 藤原弘達氏

わが市民大学講座

藤原弘達氏は、大いにブツ。藤原弘達氏は、大いにブツ。藤原弘達氏は、大いにブツ。

自衛隊は平和的軍隊

アメリカ一辺倒の日本

自衛隊は平和的軍隊。アメリカ一辺倒の日本。自衛隊は平和的軍隊。アメリカ一辺倒の日本。

元祿葵秋聞

多岐川 恭作

元祿葵秋聞。多岐川 恭作。元祿葵秋聞。多岐川 恭作。

平公民館の平公民館。平公民館の平公民館。平公民館の平公民館。

小川中(飯沼)の卒業生が、校歌の歌碑を贈る。卒業生は、校歌の歌碑を贈る。

自衛隊は平和的軍隊。アメリカ一辺倒の日本。自衛隊は平和的軍隊。アメリカ一辺倒の日本。

藤原弘達氏は、大いにブツ。藤原弘達氏は、大いにブツ。藤原弘達氏は、大いにブツ。

元祿葵秋聞。多岐川 恭作。元祿葵秋聞。多岐川 恭作。

平公民館の平公民館。平公民館の平公民館。平公民館の平公民館。

小川中(飯沼)の卒業生が、校歌の歌碑を贈る。卒業生は、校歌の歌碑を贈る。

自衛隊は平和的軍隊。アメリカ一辺倒の日本。自衛隊は平和的軍隊。アメリカ一辺倒の日本。

藤原弘達氏は、大いにブツ。藤原弘達氏は、大いにブツ。藤原弘達氏は、大いにブツ。

元祿葵秋聞。多岐川 恭作。元祿葵秋聞。多岐川 恭作。

●良心的なスポーツ用品の店
●竹駒富入面しています
遠藤運動具店
平・中町7の4 大黒屋デパート・バス停駅前 TEL・03391

総合中華料理
個室や広間があります
多少にかかわらずご利用くださいませ
香港
白銀店 平字白銀町成人学校前 TEL・03367

手づくりの味
わきあられ
平・白銀町成人学校前 TEL・03322
味覚堂

SCOTCH POIRAC
Tanz Eden
TEL・050005

故公青木利雄の遺稿は、多岐川 恭作の遺稿にあり。故公青木利雄の遺稿は、多岐川 恭作の遺稿にあり。

平北白土 平スカイレーン前
北山産婦人科
院長 北山 哲也 TEL・23-2811代

駐車のある純喫茶
トピアン
営業時間 8時～夜10時
30分間は無料 サービスです 平・四町目 TEL・04050

ケビンと開花亭
平・五町目
TEL・03391

マツモト
平・五町目
TEL・03391

平・五町目
TEL・03391

とんかつ
すが
キッチンすが・2階
日本産数でとんかつを!
たいら駅前・東銀座通り

トローのゴミ焼却炉
家庭用・病院・事業所用
小宅商店
平・五町目 TEL・03391

産科 婦人科
高木医院
平・五町目 TEL・03391

産科 婦人科
鈴木助産院
平・五町目 TEL・03391

産科 婦人科
遊佐内科医院
平・五町目 TEL・03391

産科 婦人科
額賀医院
平・五町目 TEL・03391

産科 婦人科
長瀬内科
平・五町目 TEL・03391

産科 婦人科
米銘葉
平・五町目 TEL・03391

産科 婦人科
米銘葉
平・五町目 TEL・03391

産科 婦人科
米銘葉
平・五町目 TEL・03391

総合テレビ 4	教育テレビ 10	福島テレビ 8	中央テレビ 34	今夜の番組組	NHK第1	NHK第2
6・05 50分 満員御礼「2×9=18」桂小金治 笑崎敬	6・00 コンピューター講座「小計と合計」	6・15 50分 ニュース 50分 ミニミニジャーナル	6・00 50分 ニュース 10分 ひびくり犬ショック 40分 ニュース		6・05 土曜コンサート「交響曲第2番ニ長調作品73」ブルーム作曲	6・00 定期制高校 40 英語会話 55 英語ニュース
35分 50分 NHKハイライト 7・00 50分 きょうのニュース 30分 土曜スペシャル「恋想ゲーム」三輪千恵子	7・00 英語会話 30 ギター教室	7・00 50分 好きノきき美女先生 50分 「お笑い道の体験」高島忠夫 寿美花代	7・00 50分 天才バカボン 30分 さばてんマシメロ 片岡五郎 仲雅美		7・00 ニュースワニニュース解説 45 新聞をよんで 15 人生読本「ある思い出」	7・00 ラジオ農業学校 15 経典読解 30 家庭学級
8・00 50分 芸能博物館「花の土俵十八番」宝井馬琴 玉川勝太郎 三遊亭門渠 三浦由美子 神風栄一 ヤング101	8・00 50分 教養特集「秋田蘭園」～近世洋画の嚆へ 河北倫明 成瀬不二雄	8・00 50分 てじゃこ物語「ぼてじゃこの子」(最終回)ミヤコ蝶々 本郷功次郎 竜崎太 天地総子 絶片光代 ほか	8・00 50分 3丁目4番地 浅丘ルリ子 田村奈己 森光子 岡崎友紀 岡田真澄 原田芳雄 藤村俊二 寺尾聰		45 趣味の手帳「春眠巻を笑す」	8・00 通信高校講座 生物 20 通信高校講座 現代語(2) 40 通信高校講座 数学
9・00 50分 アメリカの春1972 30分 ニュースワニニュースの焦点	9・00 通信高校講座 英語1 30 通信高校講座 英語2	9・00 50分 おかしな夫婦「東京の夢」岩本多代 関敏六 入江若子 ほか	9・00 映画劇場「壮烈501 戦車隊」A・クズネツフ V・サナエフ B・ムラビョフ		9・05 海外ラジオドラマ特集「ドアの向こうのならず者」ジョウ・オートン作	9・00 通信高校講座 地学 20 通信高校講座 古典(1)(漢文) 40 通信高校講座 英語
10・10 50分 ドクターワエルビー「反逆ドクター」	10・00 通信高校講座 英語3 80 通信高校講座 数学2	10・00 50分 お荷物・小荷物・カミイ編	10・30 50分 ランフィクションアワー「火山島誕生」		10・15 若いとたまマサヨナラ	10・20 通信高校講座 農業
11・15 50分 日本史探訪	11・00 たのしいフランス篇	11・00 50分 洋画	11・45 50分 謎の円盤UFO		11・23 夢のハーモニー	11・00 大学講座「英語」

総合テレビ 4	教育テレビ 10	福島テレビ 8	中央テレビ 34	日曜夜の番組	NHK 1	NHK 2
6・00 5分 こどもニュース 05分 少年映画劇場 25分 ぼくらのナニー	6・00 若い広場「フミコとい チロー」	6・00 5分 ミラーマン 30分 よしきなメルモ「ク リスマス・メルモ」	6・00 5分 レディズチャレンジ ポウル「男性歌手大会 」五木ひろし、小林旭		6・05 ラジオリサイタル「カ ンターズ第202番」 バッハ作曲	6・00 通信高校講座 英 20 通信高校講座 数 40 通信高校講座 理 7・00 精神障害児のため 30 多岐の時間
7・00 5分 ぶるのニュース 20分 「歌のグランドステ ージ」森進一、南沙織	7・00 現代の科学「組みこま れた人間」～巧妙な設 計～	7・00 5分 ジルバー飯面 30分 美人はかかか?「兄 妹とはなんなの?」	7・00 5分 ヒットパレード 伊 東ゆかり、南沙織 30分 スターものまね合戦 30分 謎の金さん捕物帳		7・00 ニュースVニュース解 説 25 日曜ダイジェスト	7・00 通信高校講座「語 20 通信高校講座 商 40 通信高校講座 音 20 通信高校講座 教 40 通信高校講座 現 語」
8・00 5分 「新・平家物語」仲 代達夫、若尾文子、木 村功、伊吹吾郎、小沢 栄太郎、藤田まこと 45分 水戸の17年	8・00 テレビリサイタル「ビ アンソナタイ短調」モ ーツァルト作曲 ほか	8・00 5分 何かなんでも「いつ か汽笛を鳴らそう」堺 正章、坂上二郎、岡崎 友紀、坂本スミ子、品 川隆二、松岡清次	8・00 5分 謎の金さん捕物帳 「涙を見せなかった女 」中村梅之助、今村民 路、中村靖之介、磯村 みどり、入口保則		8・00 放送演芸会V漫曲「落 のぼくら松」花の 講道館	8・00 通信高校講座「語 20 通信高校講座 商 40 通信高校講座 音 20 通信高校講座 教 40 通信高校講座 現 語」
9・30 5分 ニュースV今週の焦 点	9・00 5分 芸術劇場「三人吉三 郎初駕」尾上梅次、尾 上松緑、市村羽左衛門、 河原崎権十郎、市川門 之助、岩井半四郎ほか	9・00 5分 夕陽カ氏3号館 30分 日曜劇場「夢のお と」岡田幸子、根上 淳、江原真二郎、ほか	9・00 5分 洋楽劇場「王妃デジ リ」マロン・ブラン ド、ジョン・シモンズ マール・オペロン、マ イケル・レーニ		9・05 夜のヒットアルバムT 佐川満男 30 日曜名作座「オホーツ ク老人」戸川幸夫・作	9・00 通信高校講座「語 20 通信高校講座 商 40 通信高校講座 音 20 通信高校講座 教 40 通信高校講座 現 語」
10・10 5分 NHKコンサートホ ール	11・00 コンピューター講座	10・30 5分 B「かたがの 山」(最終回)	11・15 5分 ホームライブ		10・15 国会討論会 11・35 夢のバーモニー	10・20 通信高校講座 教 40 通信高校講座 現 11・00 市民大学講座

みもの

26日 総合・夜8・00

新・平家物語

保元平治の乱の戦後処置は、信西の
組した善は疑もなく六条河原
の善を打ち立て、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて、叔父や父らの助命
を打たれて

ききもの

趣味の手帳
25日・第一・夜8・45

春眼曉を覚えず

眠りに関する実験研究をしてい

が、腰かくなると思はれるものが多
なり、眠くなる現象を、スト
レスの面からと抽生心理学的
明ら。

夢についての俗説や迷信が多い
が、夢や寝相、寝つきなどに関
する実験と俗説との相違や、大膽
取った大膽で眠ることが出来る
という実験など、眠りに関するこ
れを聞。

い、長く苦しい戦いは終わった。
ローマツエフ中隊長はあへて、
ワローフ軍曹(▼・サエエ)は、
ライトコフらの訓練軍隊た
り、戦いが終わったに必ず再金
とどろき戦った二人の男、後輩方
々マンのシニコフ(瀧中尉) (▲
クサネツオフ) を待つていた
が、そこにあらわれたのはシニコ
フの死知にせむカマツマン、ク
マツマン

26日・総合・夜8・43

水俣の17年

水俣病の十七年の歴史のなかで
二つの歴史的な大きな時期、中
心に、会社、行政、地域、会
社、患者たちのかかわり、汚染な
がら、日本の公害病の典型的な歩
み、洋基彫ります。

「最後（さいご）の証（しるし）を正（ただ）す（坂正肇）に手渡した番頭（ばんとう）野田（のの）（西村忠）は、この竹中（たけなか）四郎（しろう）殿（だま）切（き）りをつけて故郷（きやうきやう）に帰（かへ）ってきた。」

残（のこ）る千（ち）年（ねん）師（し）の村田（むらた）（坂上三郎）と娘（むすめ）の千（ち）重（ちげ）（岡崎友紀）、そして不（ふ）動（どう）産（さん）の山（やま）口（ぐち）（金川隆三）の妹（いもうと）・守（まも）子（こ）（松岡きく）は、もうるさい野田（のの）がいないので、竹中（たけなか）家（け）をつ取りのチヤンス（chance）が生まれたため、それぞれにその意（い）を迫（お）す。

前作「花船」を完成する
 25日・福岡・夜8・00
 ほてじやこ
 物語
 ◆最終回◆
 人気歌手・笠田一郎になった
 めたのランを救って、家六が立
 った。「花船井親式会社」のビル
 設をやっており、家六も重子と
 してると知り、心を乱した雪
 国に、兜巻にかつぎ入られ
 26日・福岡・夜8・00
 いつか汽笛
 を鳴らそう
 ◆最終回◆



▲義朝（木村功）と常盤（若尾文子）

ドクター・ウェルビー
23日・総合・夜10・10
◆最終回◆

反逆ドクター
ウェルビー博士（ロバート・ヤ
シグ＝根上淳）は、ある日、事業
に失敗した旧友ビル・カブノー（
ハリー・タウネス＝山辰平）の
病牀に久しぶりに呼ばれたが、そ
こに、ヒッピーまがいの男の姿



東宝
チビワリ
まわり

地球攻撃命令

ゴジラ対ガイガン

ゴジラとニテガバラ

オール怪獣大進撃

絶賛 上映中！

帰ってきた

ウルトラマン

みなにハッパ

いなかっぺ大将

4月 4日

まで

平駅前・世界館ビル・2階

平東宝

・てんわ④6811・

東宝



春のメガネまつり

4月16日まで

フレーム+レンズ+ケース+シリコン・紙ペーパー

3800円均一セール

●学生用から老眼鏡まで（近眼・乱視・遠視・老眼）どのような度数にも調整いたします。

●'72ファッショングラス新入荷中！




皆様に愛され親しまれる

アイリスメガネ

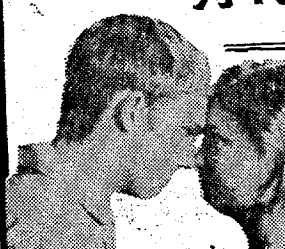
＊愛とは決し

カラー
作品

あ

2

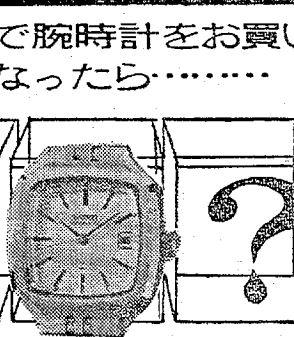
絶賛上映 4月10



日曜版

△29日(水) 山田地区地域連合会開会式
△30日(木) 山田地区地域連合会開会式
△31日(金) 山田地区地域連合会開会式
△1日(土) 山田地区地域連合会開会式

私財投じゴルフ場経営



えつけたラッキーボックス(3個)を
ギで開いてください
必ず開きます
がはいっていただけのお買い上げの
タになります
ボックスにも それぞれすばらしい
いてあります
ギで幸運をつかんでください

市況

(24日午後1時50分)

【小麦】 25日朝の小麦相場は入港船が少なく、相場は堅調に推移した。

【大豆】 25日朝の大豆相場は入港船が少なく、相場は堅調に推移した。

【とうもろこし】 25日朝のとうもろこし相場は入港船が少なく、相場は堅調に推移した。

【とうもろこし】 25日朝のとうもろこし相場は入港船が少なく、相場は堅調に推移した。

【とうもろこし】 25日朝のとうもろこし相場は入港船が少なく、相場は堅調に推移した。

果物

【りんご】 25日朝のりんご相場は入港船が少なく、相場は堅調に推移した。

【りんご】 25日朝のりんご相場は入港船が少なく、相場は堅調に推移した。

【りんご】 25日朝のりんご相場は入港船が少なく、相場は堅調に推移した。

【りんご】 25日朝のりんご相場は入港船が少なく、相場は堅調に推移した。

【りんご】 25日朝のりんご相場は入港船が少なく、相場は堅調に推移した。

市民会館

【平】 25日朝の市民会館相場は入港船が少なく、相場は堅調に推移した。

【平】 25日朝の市民会館相場は入港船が少なく、相場は堅調に推移した。

【平】 25日朝の市民会館相場は入港船が少なく、相場は堅調に推移した。

【平】 25日朝の市民会館相場は入港船が少なく、相場は堅調に推移した。

【平】 25日朝の市民会館相場は入港船が少なく、相場は堅調に推移した。

株式・相場

【東京】 25日朝の東京相場は入港船が少なく、相場は堅調に推移した。

【東京】 25日朝の東京相場は入港船が少なく、相場は堅調に推移した。

【東京】 25日朝の東京相場は入港船が少なく、相場は堅調に推移した。

【東京】 25日朝の東京相場は入港船が少なく、相場は堅調に推移した。

【東京】 25日朝の東京相場は入港船が少なく、相場は堅調に推移した。

助川写真館

御婚礼：お見合い・写真には...
コダックカラー現像所
平・下町目・小名浜本町

金福

高級紳士服
平・四町目 74-4041

花嫁の専門店

美容 さかもと
平・中町 (大黒屋前) 電話4938

質

平・かじ町 電話2088
草野質店

旅館 秋山

いつでも おふろが わいてます
暖房バス・トイレ付き
平・下の町 74-8868

純喫茶 センチュウ

お気軽にどうぞ
AM7:30~PM9:30
平・南町(草野ビル2F) 74-4214

きもの 生徒募集

着付け教室 本科第1科生
平・きの教室 電話4566吉田

いわき英語教室

ただいま英語会話受け付け中
平・石島公民館 電話4001代

石城計量社

普通専門販売
いわき市平谷川瀬字三十九町 電話3468・8059

田中スタジオ

カメラの田中 平・三町目2階 電話23-1405

クラフトはなわ

一つ一ついかなる制作品も心を込めて作り上げる<クラフトはなわ>の逸品
74-4116
工場/いわき市平字子町3の1 代表 堀 栄二 自宅/いわき市平字大町23 TEL-74-2980

従業員募集!!

技術者 若干名
見習い者 若干名
初任給 30,000~70,000円

東北土地開発

平・白旗町 電話23-1188~9・2677

ハセガワ美容院

ヘアとお肌の若返り
一度おためしください
平・三町目 電話4566

急募

ウエイトレス...3名
通勤可能な方 パートの相談に応じます
いわき市植田町台31 TEL-2-3517
コーヒーとスナック
CABIN キャビン
ウエイトレス...20名
年齢16歳~23歳までの方
給与37,000円以上
ボーナス年2回 昇給年1回
週休1日 有給休暇あり 寮設備あり
勤務地一柳木県足利市マリン・パレス内
マリンドーム(4月11日オープン)
面接日=3月23日~28日
場所=いわき市植田町台27の1
磐栄商事株式会社 TEL-2-2782

生徒募集

平・千草和洋裁学院
いわき市平・千草町 電話三八四七・三九九五

社員募集

営業部員 1名 男子 25歳以上
商品管理部員 1名 35歳まで
給与 当社給与規定による
勤務時間 午前8時30分~午後5時30分
応募締切 昭和47年4月10日
岡田電気産業株式会社
本社 平・白旗町 電話1411代
日立営業所 日立市諏訪町1丁目8番15号 電話2188代
水戸営業所 水戸市金町3丁目1番2号 電話7046

働きながら高校へ!

平工業高等学校定時制
入学試験は次の通りです
○募集人員 機械科14名 電気科14名
○受け付け期間 三月十四日から三月十九日まで
○申し込み場所 平工業高等学校(電話三八二)
○入学資格 中卒・年功制(年齢制限あり)
第一次試験を受けた人でも受検を要す

二級建築士急募

いわき市小倉町小倉町三 電話四四四・四九三

貸し

平・千草町 電話三八四七・三九九五

本社 いわき市平谷川邊
日立営業所 日立市飯訪町1丁目
水戸営業所 水戸市金町3丁目

いわき
営業所

いわき市 TEL・23-1441

選

自民革新の一騎打ち

夕刊 いわき民報

いわき市平字田町62ノ
いわき民報社
電話(0246)23146
本紙支店(0246)23146
本紙支店(0246)23146
本紙支店(0246)23146

新味の
魚清
平・二 電話一六三三



お座敷をご利用ください
ご宴会に—ご会合に—ご家族連れで
ご利用ください

香港仕込みの本格的な味!!

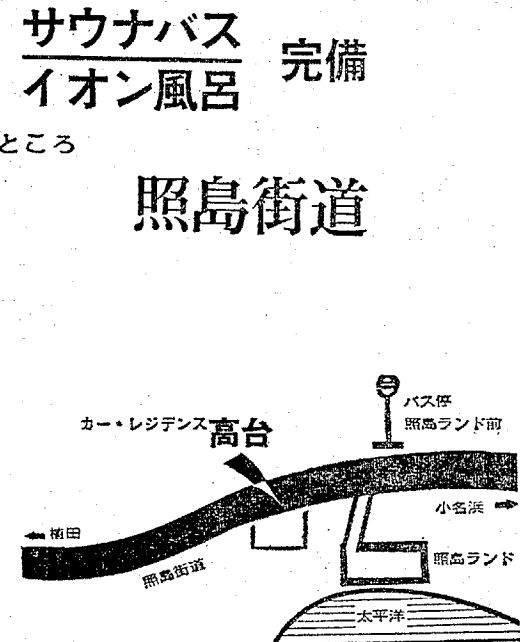
中国 鳳 翔
料理 ほうしゅう
平駅前(白銀町・高層ビル) TEL・3-0251

毎週月曜日の＜女性の日＞
は断りいたしました
回数料金金決定
3枚綴り ¥1,000
10枚綴り ¥3,000
18枚綴り ¥5,000
営業時間
早朝10時から
深夜1時まで受け
付け 2時まで入
浴できます
サウナ
正午～夜10時
料金700円
区毎月第2・4
月曜日はお休
みです
TEL・(03)3660
平駅前二層ビル
フィンランド
サウナ

夢をみたす
世界の味!
●平駅前店(マルサビル3階)は
皆様のご要望により夜11時まで
営業/お気軽にご利用ください
＜小宴会・ご会合などにお座敷の
用意がございます＞
中国 盧山
料理
平・二町目(平和通り)電③321～2
平・駅前店(マルサビル3階)電③3820

火災を予防し
生命財産を守ろう
防災加工
当社は消防庁の厳重な検査を受けて合格した日本防
災協会の指定業者で 防災加工に関しては責任ある
仕事をこなしております
適合施設登録番号甲NO2001
全国防災加工振興会
日本ドライクリーニング協会
株式会社 オギノ
本社 いわき市内郷郷町一之坪61
電話①051
平店 いわき市平字紺屋町13
電話⑤852

風光明媚閑静な照島の丘陵に建つ
カー・レジデンス 高台
サウナバス
イオン風呂 完備
ところ
照島街道



よい米 よい水 よい風土
三拍子そろった
銘醸地・秋田
そこではぐくまれた
清酒 太平山
この香おりを この味を
こころゆくまで
お楽しみください
酒は天下の
太平山
秋田・小玉合名会社
特約店・県南酒販平支店

船ヶ丘 につくあたらしいまち
魅力の鹿島街道
《ゆとりとくつろぎ》のある宅地
さと おか
郷ヶ丘
●開発許可 福島県指命 都 第177号●
●所在地 いわき市平中山字申田121ほか
●総面積 22.5ヘクタール
●区画数 400区画
●価格 m²当り 7,450円～8,100円
●設備 上下水道、都市ガス完備、大谷石区
割り、幹線道路12m、9m 枝線6m
アスファルト舗装、公園3ヶ所
●地目 宅地(工事完了後) ●建ぺい率60%
●交通 平駅より4.0km 常磐交通バス
平鹿島回り小名浜、バス停(自由ヶ丘500m
平鹿島回り小名浜、バス停(オソ沢250m)
●宅建免許・福島(2)187・建設業登録・福(る)1678
平南開発株式会社
いわき市平字小太郎町1-8 電話6393・6657

玉屋のメガネなら
安心です
技術と品質 眼鏡士の店
各眼科医指定
玉屋メガネ
平・二町目 電話2910
小名浜ショッピングセンター
電話3342

テング
お考えなら
万円
冷暖房・冷房システム
5,000円加算
TEL
(サブロク)
3322代
下好間字鬼越93